



ひたちなか治水だより

令和6年9月 第42号

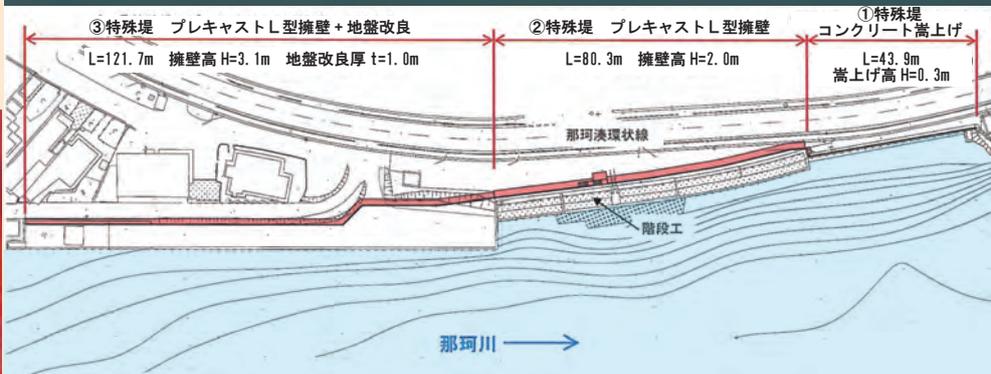
ひたちなか市では水害から市民の生命・財産を守るため様々な治水対策を推進しています。国・県・市を問わず市内で行われている治水対策についてご紹介していきます。

発行：ひたちなか市建設部河川課
那珂川緊急治水対策推進室

栄町地区の工事が始まります（那珂川緊急治水対策プロジェクト）。【国】

この度、R5那珂川左岸栄町地区外築堤護岸工事において、那珂湊地区の工事着手が決まりましたのでお知らせします。この工事の施工箇所は2工区に分かれており、令和6年7月より勝田地区の三反田地内での堤防整備を進めています。那珂湊地区の栄町地内においては、堤防整備を令和6年10月から工事着手します。地元住民の皆さまには、ご不便をおかけしますが、安全管理を徹底し、工事の早期完成を目指してまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

R5 那珂川左岸栄町地区外築堤護岸工事
工期：R6.10.1～R7.2.28
→栄町地内の工事が始まります。
受注者：常陽建設株式会社



【施工の流れ】

仮設工→構造物撤去工→河川土工
→地盤改良工→擁壁護岸工→付帯工



那珂川緊急治水対策プロジェクトの整備状況です。【国】

R5 那珂川左岸栄町地区外築堤護岸工事（常陽建設株）



R5 那珂川左岸三反田上流地区築堤工事（松崎建設株）

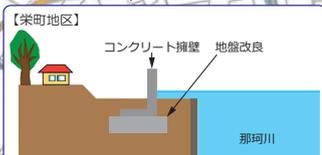
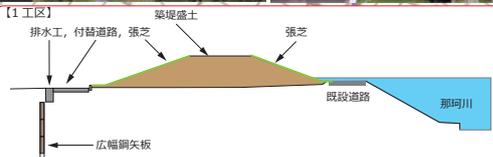
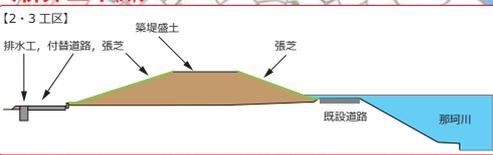


現在、那珂川緊急治水対策プロジェクトの堤防整備が順調に進んでいます。現在、勝田地区では三反田地内で工事を行っています。直近では、7月にひたちなか治水だより第40号でも紹介しました小場江排水樋管の改築工事が完成しました。10月からは、那珂湊地区の栄町地内の工事も始まる予定です。

R5 那珂川左岸栄町地区外築堤護岸工事（常陽建設株）

※10月から、那珂湊地区の栄町地内の工事も始まる予定です。

R5 那珂川左岸三反田下流地区築堤工事（新井土木株）



R4 那珂川左岸小場江排水樋管改築工事（大日本土木株）完成



副市長と「茨城県事業・市事業」を視察しました。【茨城県・ひたちなか市】

令和6年度から副市長が変わり、新たに吉富副市長が就任されました。今回、ひたちなか市の治水事業の茨城県と市河川課で取り組んでいる「中丸川流域における浸水被害軽減プラン（100mm/h安心プラン）」の事業地と外1箇所の計4箇所の現場を茨城県の方々と一緒に視察しました。現場の説明について、茨城県の担当者、市河川課及び受注者から工事の説明を受け、副市長と確認しました。

右の3枚の写真は、副市長が、水戸那珂湊線の整備状況を常陸大宮土木事務所から説明を受けています（A, B, C）。▶

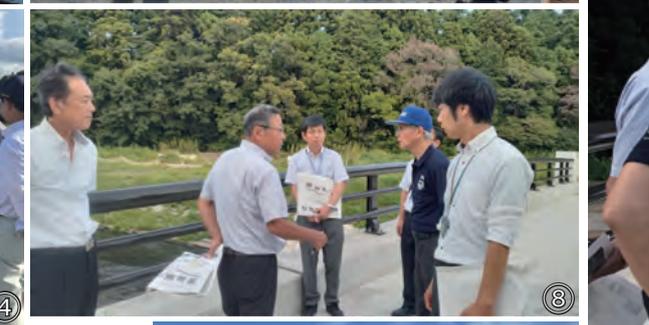
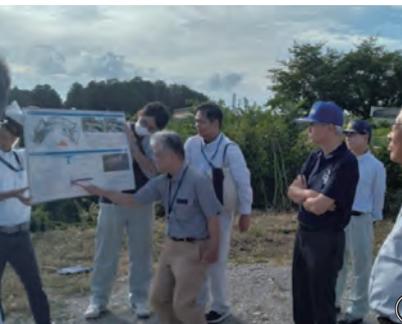
**大島第1幹線管きょ布設工事
(ひたちなか市事業)**



**主要地方道水戸那珂湊線の整備
(茨城県事業)**



▲上の2枚の写真①, ②は、副市長が大島第1幹線の整備状況を受注者から説明を受けています。
▼下の左写真③～⑥は、中丸川調節池の整備状況の説明を常陸大宮土木事務所から受けています。
▼下の中央の写真⑦, ⑧は、大川の河川改修工事の説明を市河川課から受けています。



現在、工事を行っている新宮田橋の上部工（橋桁）の上で現場状況を確認している吉富副市長です！



30th Anniversary

ひとが咲くまち。ひたちなか

大島第1幹線管きょ布設工事の掘進機が到達マンホールに到達しました。【ひたちなか市】

現在、外野第1公園内で推進工法による大島第1幹線管きょ布設工事を行っています。近隣の皆様には工事に伴いご迷惑をおかけしていますが、順調に推進工法による管きょ布設工事が進んでいます。令和6年8月末時点の工事進捗情報をお知らせします。発進立坑から布設していましたが掘進機が無事に到達の既設マンホールに到達しました。推進工法により管きょ延長約152mの布設工程が完成しました。掘進機の回収も済み、今後、埋設管内での作業に移行していきます。引き続き、安全に十分配慮しながら工事を行います。



既設マンホールに到達する直前に、マンホールを削孔します。削孔した時に既設マンホールに土砂が流れ込まないように地中の土砂を固めます。固まっているかどうかを薬液により試験を行い確認し、安全を確保します。以上の工程から掘進機が無事に到達できるように準備を行っているところです。写真の紫色に反応していることで、地中の土砂が固まっていることを確認します。

次に、下記の写真のように掘進機を慎重に推進させ、既設マンホールの外壁まで到達させます。下記の写真は、掘進機が既設マンホールに到達した時の状況です。



上の写真は、掘進機が既設マンホールに到達し、掘進機の回収を含めた一連の作業の流れです。既設マンホールを削孔撤去し、掘進機の到達を確認します。次に掘進機を既設マンホール内に推進し、掘進機を解体していき、回収作業を行っています。発進立坑の片付けも終了し、掘進機部分の管きょ布設が終わり、管きょの布設が終了しました。今後、管きょ内の仕上げの作業や裏込めの注入作業等を順次行っていきます。

30th Anniversary

30 tri

ひとが咲くまち。ひたちなか



ひたちなか治水だより NEWS !

以前から、ひたちなか治水だよりで紹介しています「鈴木泉輝さん」が、ひたちなか市のハザードマップを題材にした研究発表を今年度も行っています。
 今回は、地盤工学会主催の「第59回地盤工学研究発表会」で発表しました！
 鈴木泉輝さんは、現在、茨城大学教育学部附属中学校の2年生です。中学生の発表については、鈴木さん、ただ一人です！



▲研究論文を発表した鈴木泉輝さんの発表の様子が、上記の中央写真と右写真です。
 【測量：水準測量→衛星測量 (CLAS)】
 【測量：衛星測量 (CLAS) 中】



測量の効率化を求め衛星測量専用の施設を鈴木さんが開発しました！
 これにより台車に測量機器を乗せて測量をスムーズに行えました！



ハザードマップ作成に重要なことは住民が見て、「見やすい！」「わかりやすい！」ということであります。水準測量からCLAS（衛星測量）を利用し計測、ハザードマップに地盤の高さを追加し、ハザードマップの作成を試みました。
 →メリット：スムーズな測量、高度差で避難訓練などイメージが可能となる成果が得られました。

第59回地盤工学研究発表会において、一般セッションの2. 調査・分類 リモートセンシング・GPS で発表を行いました。発表のテーマは、「ハザードマップ作成のためのCLASによる道路計測の効率化に向けた実験」を、中須賀教授と齋藤教授の指導もで行い、その結果、見事に「第59回地盤工学研究発表会優秀論文発表者賞」を受賞されました。鈴木泉輝さん、受賞おめでとうございます。



第59回地盤工学研究発表会 優秀論文発表者賞

第59回地盤工学研究発表会 優秀論文発表者賞 受賞者リスト

No.	セッション名	口頭発表者	所属 *応募当時	タイトル *申込情報データ
1	橋樑・橋脚・その他①	新田 慎人	横浜国立大学	ベントナイトの膨潤性評価における過心膨潤力試験の提案
2	橋樑・橋脚・その他②	河合 優	東京海洋大学	Influences of curved pipes of falling head flow test on measured viscous characteristics of carrier material
3	地盤・地盤工学、その他	KWON MINHO	東京工業大学	総重量位相遅延試験機開発のための予備検討
4	リモートセンシング・GPS	鈴木泉輝	茨城大学教育学部附属中学校	ハザードマップ作成のためのCLASによる道路計測の効率化に向けた実験
5	サウンディング・物理探査①	深田 望輝	国立研究開発法人土木研究所地土木研究所	電気探査と電阻探査を用いた泥状性軟弱地盤に沈埋した盛土の性状把握に関する検討
6	サウンディング・物理探査②	岩倉 浩吾	日建建築株式会社	機械式コーン貫入試験による小規模建築物の宅地地盤評価への適用性その2 試験結果の他試験との比較
7	サウンディング・物理探査③	小寺 慎士	独立行政法人エネルギー・金属鉱物資源機構	洋上風力発電事業（セントラル方式）において取得した物理探査データ、N値及び層相との関係について

受賞おめでとうございます

ひたちなか市建設部河川課
 那珂川緊急治水対策推進室
 〒312-8501
 ひたちなか市東石川2丁目10番1号
 TEL 029-273-0111 (内線 6418)

「ひたちなか治水だより」は不定期更新で
 ひたちなか市の治水についてお知らせします。

ひたちなか市河川課のホームページでも
 治水に関する情報を公開しています。
 アクセスはこちら→



30th Anniversary
 ひとが咲くまち。ひたちなか